

小学生版

あたらしい児童書 NO. 313 2025. 10. 5

遠軽町図書館
遠軽町大通南4丁目
TEL42-3632
FAX49-2102

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。
小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『アニメコミックおしりたんてい 18』

映画おしりたんていスター・アンド・ムーン』

・コアラちゃんのいところを探すため、おしりたんていはスターダスト島のアイドルコンテストに出ることになり…。探し絵、袋綴じの付録あり。「映画おしりたんていスター・アンド・ムーン」をアニメコミック化。(小初)

[えんがる](#)



『本当の赤ずきん』 フィリップ・ジャルベール／著

・森の中、男の人やオオカミ、小鳥に声をかけつつ、おばあちゃんの家に向かう、赤ずきん。そこで待っていたのは…。赤ずきんとオオカミの視点で同時に進む物語。起こりうる危険について親子で話し合うきっかけにしたい絵本。(小初、小中)

[えんがる](#)



『白雪姫と七人の小人』 グリム／著

・白雪姫は、雪のように白いはだ、コクタンのように黒い髪の子。その美しさが妬ましい継母の女王は、白雪姫を殺すことに…。晩年、グリム童話の再話に心血をそそいだワンダ・ガアグによる絵本。(小初、小中)

[えんがる](#)



『森のちいさな三姉妹 3』 楠 章子／作

・森にくらすこびとの三姉妹が、人間の町へ出かけることに。すると、町ではちょうどハロウィンがひらかれていました。末っ子のココは、仮装の子どもたちに気を取られ、姉とはぐれてしまい…。(小初、小中)

[えんがる](#)



『トラブル旅行社 4』 廣嶋 玲子／文

・好きな女の子に意地悪をして嫌われてしまった翔太。大きなフクロウに誘われて、「あの子に許してもらう方法が手に入る」という旅に参加する。ところが、彼を待っていたのは、いかだ小屋で島々をめぐる命がけの大冒険だった！(小中)

[えんがる](#)



『星空とまほうの時計 山猫マルシェへようこそ』 茂市 久美子／作

・天空村のおばあさんの家でジャムをつくりはじめた悠一。お庭番のネコのミカンが姿を見せないの心配していると、古い時計を修理してもらいに行った時計屋敷で再会する。ミカン時計屋敷のゆずの木のお庭番も兼任していて…。(小中)

[えんがる](#)



『先生!おかわり禁止ってへんじゃない?』 麻生 かづこ／作

・「わすれ物をしたら、給食のおかわり禁止」「おたんじょうび会禁止」…。学校のへんなきまりについて、学級会で話し合うことにした春斗たち。きまりをなくすことは、できるのか?(小中)

[えんがる](#)



『よどみ 銭天堂番外編』 廣嶋 玲子／作

・銭天堂の店主、紅子の商売敵「よどみ」のスピノフ作品。よどみが「たたりめ堂」を開店する以前のエピソード、紅子との「駄菓子対決」時のエピソード、天獄園にスカウトされてからのエピソードなどを収録する。(小中)

[えんがる](#)



『こわい話の時間です 部分地獄』 芦沢 央／著他

・子どものための本格的なホラーアンソロジー。斜線堂有紀「部分地獄」、澤村伊智「靴と自転車」、宮部みゆき「よあるきのうた」など、人気作家9人による書き下ろし短編を収録する。(小中)

[えんがる](#)



『ルビと空飛ぶねこ 本屋さんのルビねこ』 野中 柊／作

・友だちと一緒に夜釣りに出て嵐にあい、小さな島に流れ着いたルビ。そこで出会ったのは、自然の中で伸び伸びとたくましく生きる島ねこのミーウと、空飛ぶねこ!?(小)

[えんがる](#)



『オーサム!国語塾』 清水 晴木／作

・今井先生は、オーサム国語塾の塾長。「国語の勉強をすることで、日常の中での思考力を鍛えることにもなる」と言うけれど…? オーサム国語塾に通う小学6年生たちの心情の変化と成長を、国語の問題の解き方をヒントに描く。(小中、小上、中)

[えんがる](#)



『ランドリーの迷子たち』 シャネル・ミラー／作・絵

・マグノリアはもうじき10歳。両親のランドリー店で、かたっぽだけのくつしたを見つけては「くつしたボード」に掲示している。ある日、引っ越してきたばかりのアイリスに出会い…。ユーモラスであたたかな、友情と希望の物語。(小上)

[えんがる](#)



『てまりのナゾほどき帳 出島と秘密の紅い石』 荒川 衣歩／著

・てまりが父と営む古着屋に季節はずれのはんてんが持ち込まれ、翌日すぐに高値で売れた。不審に思ったてまりが、再び持ち込まれたはんてんの継布を取ると…。江戸時代の長崎を舞台にした、ひと夏の「友情×恋×冒険」の物語。(小上、中)

[えんがる](#)



『TRUE Colors 境界線の上で』 神戸 遙真／著ほか

・女の子は甲子園に出られないと言われたあの日、わたしは世界が自分を中心に回ってないことを知ったんだ。将来、恋、家族、性の違い。社会に偏在するジェンダーの問題を児童文学作家が鋭く描いたアンソロジー。(小上、中)

[えんがる](#)



『灰とダイヤモンド』 東 曜太郎／作

・敗戦後2度目の夏。帰ってきた父は、以前の物静かな父ではなくなっていた。家を飛び出した衛は、新橋のヤミ市にたどり着き…。過去と未来、罪と夢のはざまでもがきながら、破局後の東京を生きる少年たちの物語。(小上、中、高)

[えんがる](#)

